

HPG Type

ハイパーガラスシリンダー

容量の違いにより96mlと10ml、また仕込み口形状の違いにより1型、5型、3型（96mlのみ）があります。

特徴

1. 容器内の試料観察が可能
2. 優れた耐食性
3. 軽くて持ち運びが簡便
4. 試料の採取、計量が容易
5. 圧力計、安全弁等の拡張取付ができ、反応実験も可能
6. 本体は手締めだけで圧カシールが可能

本器はガラスの耐圧容器と高機能樹脂の耐圧容器の組み合わせから成る複合素材の高圧容器です。安全性が高く、内部がはっきり見え、優れた耐食性、軽量で容易な取り扱いなど今までにない高圧容器です。広口タイプもあり、液化ガスの採取や他の圧力容器への試料導入に使用するだけではなく、水添反応、合成反応、冷凍機油・冷媒との相溶性等の実験に最適です。



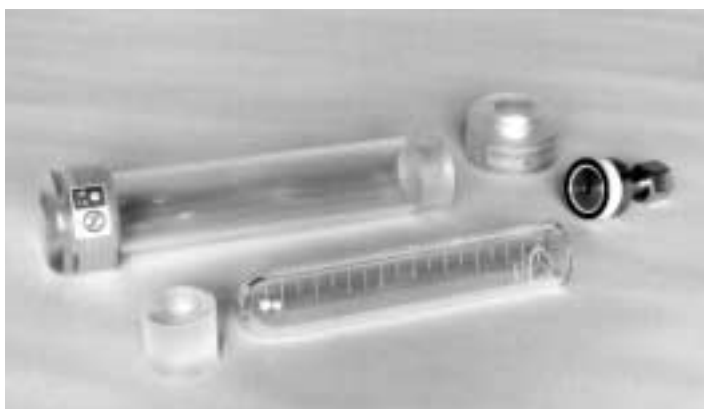
仕様

材質：内部容器	Hiperガラス
外部容器	ポリカーボネイト
ジョイント	SUS-316
容積：	10mL , 96mL
最高使用圧力：	2MPa, 3MPa, 5MPa
連続使用温度：	- 80 ~ + 100 (シール部を除く)

オプション

内部容器シール部のOリング材質は標準仕様としてバイトンを使用していますが、実験に使用される内容物に応じて以下の材質を取りそろえております。

1. HNBR
2. ダイエルパーフロ



各種ジョイント、圧力計、安全弁等と組み合わせて反応実験装置としての使用も可能です。